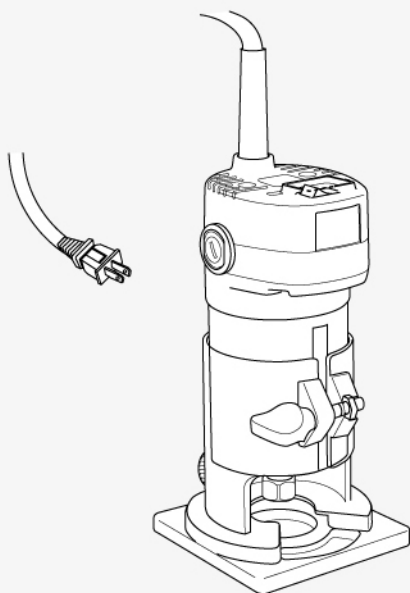


電動トリマ

TR-100



回 二重絶縁

電気回路と使用者間を二重に絶縁した構造のこと。

お客様へ

●本製品は家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。

取扱説明書

ご使用前に本紙最終ページ「保証書」を必ずお読みになり、内容をご確認・ご了承ください。

また、取扱説明書の内容を十分理解したうえで使用し、お手元に大切に保管してください。

目次

お使いになる前に 1

安全にお使いいただくために
電動工具を安全にお使いいただくために
本製品を安全にお使いいただくために

本製品について 7

用 途
各部の名称・セット内容
仕 様

使用前の準備 8

ビットの取り付け・取り外し
切り込み深さ調整
各種ガイドの取り付け

使い方 11

操作方法
・切削方法
各種ガイドの使用
各種ビットの使用

お手入れ 16

お手入れと保管方法
・点 検
・清 掃
・保 管

お買い上げの後に 19

保証書

お使いになる前に

安全にお使いいただくために

- 必ず取扱説明書をよくお読みになり正しくお使いください。取り扱いに不慣れな人や正しい操作のできない人はお使いにならないでください。
- 本製品を正しく安全にお使いいただき、ご自身や周囲に危険が及ぶ可能性を防止するために、下記のように『警告』・『注意』・『注』の

3種に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってお使いください。

また、本製品は家庭用として開発されています。家庭用としてお使いください。

- 『注意』に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
 注意	人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容
 注	本製品や付属品の取り扱いなどに関する重要な注意事項

電動工具を安全にお使いいただくために

※本項目は共通項目ですので、製品により内容が一致しない場合があります。

警告

1. 作業場所はいつもきれいに保ってください。

- 作業場所はいつも整理・整頓し、きれいに保ってください。
また、作業の妨げになる物は取り除いてください。

2. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- 作業場は十分明るくしてください。
- ガソリン・シンナー・塗料・接着剤など引火性の液体や可燃性の物、ガスのある場所では使用しないでください。(爆発・火災の原因)
- 濡れた所や湿気の多い所・雨中では使用しないでください。(感電・故障の原因)

3. 作業以外を近づけないでください。

- 特にお子様は作業場や本製品に近づけないでください。

4. 作業に適した服装で作業してください。

- 作業をするときは保護メガネを着用してください。
- 作業に適した服装(すそまじりの良い長袖・長ズボン)で作業してください。だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。
- 軍手など巻き込まれる恐れがある素材の手袋は着用しないでください。
- 長い髪は帽子などで覆ってください。
- 粉じんが多く発生する作業では保護マスクを着用してください。
- 作業音の大きい場合は、耳栓・耳覆い(イヤマフ)など防音保護具を着用してください。

5. 損傷した部品がないか確認してください。

- 商品開封後は梱包内容を確認し、輸送による破損・ゆりみ・ひび割れなど本製品や付属品に異常がないことを確認してください。
- 使用前には必ず試運転を行い、本製品の破損・ゆがみ・異常音などがいないことを確認してから作業してください。
- 本製品を誤って落としたりぶつけたときは、破損や亀裂がないことを確認してください。

6. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- この取扱説明書に記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。
また、取扱説明書に従って正しく取り付けてください。(部品脱落や故障によるケガの原因)

7. 調整や点検に用いた工具は必ず取り外してください。

- 電源プラグをコンセントに差し込む前に、調整・取り付けに用いた工具が取り外されていることを確認してください。

8. 作業に合った電動工具を使用してください。

- 小型の電動工具やアタッチメントは大型の電動工具で行う作業には使用しないでください。
- 指定された用途以外に使用しないでください。

9. 無理な使用をしないでください。

- 安全に能率良く作業するため、電動工具の能力に合わせて作業してください。
- 足元の不安定な場所や無理な姿勢で作業しないでください。

10. 感電に注意してください。

- 濡れた手での取り扱いや電源プラグの抜き差しはしないでください。(感電の原因)
- 本製品の使用中に、身体をアース(接地)されている物(エアコンの室外機や金属製の支柱など)に接触させないでください。(感電の原因)

11. 通気孔をふさがないでください。

- 本製品の通気孔は本体を冷やすために必要ですので、布などで覆ってふさがないでください。(火災・故障の原因)

12. 使用電源は必ず家庭用 AC100V 電源を使用してください。

- 200V 用電源に接続して使用しないでください。(故障・破損の原因)
- 発電機やインバータ電源・DC 電源・仮設電源での使用はしないでください。(火災・故障の原因)

13. コードなどの取り扱いに注意してください。

- 使用する前に、必ず電源コード・電源プラグを点検してください。無理に引っ張ったり挟んだりしないでください。また、コードを高熱の物・油や角のどがった所に近づけないでください。(火災・感電・故障の原因)
- コンセントから電源プラグを抜き差しするときは、必ず電源プラグを持って抜き差ししてください。(コード破損の原因)
- 作業者以外は本製品やコードに触れさせないでください。
- 感電防止のため、漏電遮断器の設置をお勧めします。

お使いになる前に(続き)

14. 不意な始動はさけてください。

- 電源プラグをコンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
- 本製品を移動する場合や付属品を交換するときは、必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、スイッチに指をかけて運ばないでください。
- 使用しない場合・作動すると危険な場合・停電のときは電源プラグをコンセントから抜いてください。

15. 材料側を動かして加工する場合を除き、加工物をしっかりと固定してください。

- 加工物・対象物は必要に応じてクランプや万力などで固定してください。手で加工物を保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。

16. 本体作動部には触れないでください。

- 作業中回転部やその付近に手や身体・顔を近づけないでください。(ケガの原因)

17. 作動している状態のまま放置しないでください。

18. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。

- 高所作業のときにコードを引っ掛けたりした場合、事故・ケガの原因となります。

19. 油断せず、十分注意して作業してください。

- 本製品を使用する場合は、取扱方法・作業の仕方・周りの状況などに十分注意して慎重に作業してください。
- 疲れていたり、体調のすぐれないときは使用しないでください。
- 長時間の連続作業は疲労による事故の原因となります。

20. ヤケドに注意してください。

- 作業直後は、本体(モーター)や加工物が熱くなっていることがあります。冷えるまで直接手肌に触れないようにしてください。

21. 定期的に点検してください。

- 電源プラグ・通気孔にほこりや粉じんなどが付着している場合には、よく取り除いてください。(火災・故障の原因)

22. 使用しないときはきちんと保管してください。

- 使用しないときは、直射日光の当たらない・風通しの良い・乾燥した場所で、お子様の手の届かない安全な所や、または力ギのかかる所にきちんと保管してください。

23. 分解・改造をしないでください。

- 本製品にはいかなる改造も加えないでください。

24. ご自分で修理しないでください。

- 故障・異常時はただちにスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて本製品の使用を中止し、お買い上げの販売店にお申しつけください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。
- 修理の知識や技術のない方が修理すると事故やケガの原因となります。

この取扱説明書は大切に保管してください。

また、本製品を貸し出す場合は、この取扱説明書も一緒に渡してください。

注意

1. 延長コードを使用する場合

- 延長コードが必要な場合は、定格電流が15A以上の物を使用してください。(最大20mまで)
- ドラム式の延長コードを使用する場合は、発熱による電圧降下や火災事故を防止するため、コードは全て引き出して使用してください。
- 使用する延長コードの取扱説明書・注意事項などをよく読み正しく使用してください。

2. 本製品は短時間の使用を前提に設計されています。

- 長時間の連続作業はしないでください。(故障・破損の原因)

3. 騒音に注意してください。

- 法令および各都道府県などの条例で定められた騒音防止規制を守り、周辺に迷惑をかけないように状況に応じて遮音壁を設けるなどして規制値以下で使用してください。

4. 作業後の加工物に注意してください。

- 作業直後の加工物は熱くなっていることがあります。冷えるまで直接手肌に触れないでください。(ヤケドの原因)
- 作業後の加工物には、かえりができていることがありますので注意してください。(ケガの原因)

5. こまめにお手入れしてください。

- 安全に能率よく作業するために刃物類は常にお手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- 本製品は定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店に修理をお申しつけください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。
- 本製品に油やグリースが付着した場合は、柔らかい布で、乾拭きしてください。
- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。(故障・破損の原因)

6. その他

- 火のそばや閉め切った車内・直射日光の当たる場所・高温になる場所には放置しないでください。変形・変色・劣化の恐れがあります。

お使いになる前に(続き)

本製品を安全にお使いいただくために

警告

1. 必ず本製品に表示してある電圧(家庭用 AC100V)で使用してください。
2. 指定のビット以外は使用しないでください。
3. 使用するビットの使用方法・注意事項をよく読み、その指示を守って安全に作業してください。
4. 使用中は、本体を確実に保持してください。
 - 切削開始・切削終了直前に抵抗がかかりますので注意してください。
5. 加工物の中に異物(釘やネジなど)がないことを十分に確認してください。
 - 刃こぼれだけでなく、強い反発力が生じケガの原因となります。
6. 使用前に必ず人のいない方向へ向け、無負荷で試運転を行ってください。
 - 試運転の時間は
 - 初めて使用するとき・ビットを交換したとき ……3 分以上
 - その日の作業ははじめのとき ……1 分以上
7. ホルダーベースが可動・固定することを確認してください。
 - 不安定なまま使用したり、ホルダーベースをはずして使用すると事故の原因となります。
8. ビット、ガイドの取り付けは確実に行ってください。
 - 取り付けのときは取扱説明書に従い確実に取り付けられているか確認の上使用してください。
9. 加工物の側面を切削するときは、ビットの回転方向・本体の進行方向を、取扱説明書に従いよく確認してください。
 - 逆にしますと本体が加工物を走り、事故の原因となります。
10. スイッチを切った後も惰性で回転しているビット刃に注意してください。
 - 手や台などに触れるとケガや破損の原因となります。
11. 本製品は刃物を高速で駆動させる電動工具です。使用するときには細心の注意を払い、作業する環境を整え(作業の邪魔になる物は移動または取り除いてください。)、作業者は体調を考慮し(作業に疲れたときは休憩をし、体調の優れないときは、作業を控えてください。)、本体・付属品などの点検を十分にし、(本体の調子が悪いときや異常がある場合は、使用しないでください。)) 作業に適した服装で行ってください。

注意

1. 本製品は家庭用として開発されています。建築作業など精度が必要とされる作業には使用しないでください。
2. 必ず安定した場所で作業してください。
 - 傾斜のない平坦な場所で作業してください。不安定な場所で作業をするとケガ・事故の原因となります。
3. 作業直後の加工物やビットは非常に熱くなっています。
 - 冷えるまで直接手肌に触れないでください。特にビットの交換は十分に冷めてから行ってください。(ヤケドの原因)
4. 常温(0 ~ 40℃)で使用してください。
5. ビットはお手入れをこまめにし、よく切れる状態に保ってください。
 - お手入れのときは必ず電源プラグを抜いてください。
6. ビットは消耗品です。切れ味の落ちたビットは使用しないでください。
7. コレットチャックや回転軸に、切りクズ、砂、切削粉などのゴミが入らないように注意してください。
 - 入ったときはゴミを取り除いてください。また定期的に清掃してください。
8. 無理にビットを加工物に押し付けしないでください。
 - 本体、ビットの損傷の原因となります。

本製品について

用途

表札・看板などの文字加工や溝切り・トリミングなどの木工切削作業に。

各部の名称・セット内容

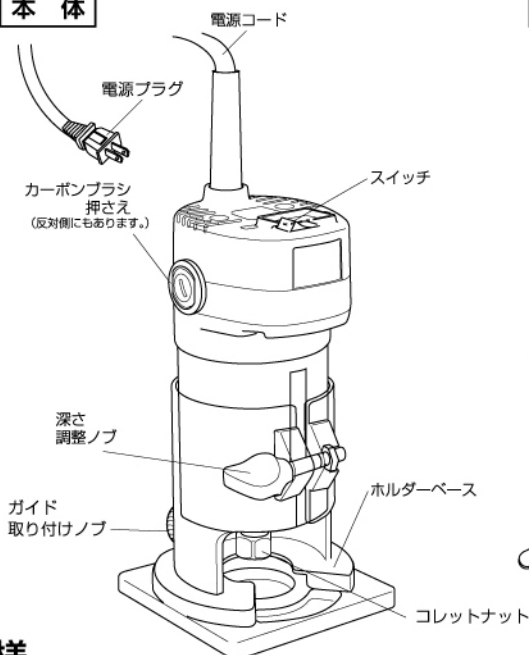
要 確 認

初めて梱包を開封したときは、下記の内容についてご確認ください。

●付属品が全て揃っているか ●破損した箇所はないか

万一不具合な点がありましたらお買い上げの販売店にお申しつけください。または(株)高儀までご連絡ください。

本 体



付属品



※付属品はキャリーバッグのポケットに入っております。

仕様

電圧	AC100V
周波数	50/60Hz
電流	4.1A
定格消費電力	400W
無負荷回転数	30,000min ⁻¹
コレットチャック径	6mm専用

質量	約1.25kg
コード長さ	約1.9m
本体サイズ	約高さ167×幅90× (ガイド・ビット含まず、ホルダーベース深さ最大時) 奥行105mm
定格時間	30分

ソフトスタート 始動時の振れが少なく安全!

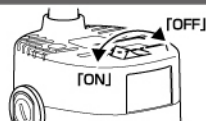
本製品は安全のためスタート時の反動を小さく抑えるように制御しております。
回転が安定してから作業を開始してください。

使用前の準備

ビットの取り付け・取り外し

警告

- ビットの取り付け・取り外しのときは必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。



注意

- ビットは取扱説明書に従って確実に取り付けてください。確実にないと外れたり、ケガの原因になります。
- ビットは刃物です。取り扱いのときは手袋を着用するなどして十分に安全に配慮してください。
- 作業直後のビット・回転軸は非常に熱くなっていますので、冷えるまで直接手肌に触れないようにしてください。

注

- コレットナットをゆるめてもビットが抜けない場合はコレットチャック内部に切りクズなどが詰まっていることがあります。そのときはコレットナットを軽くたたいたりコレットナットをはずしてコレットチャックなどを確認、清掃してください。

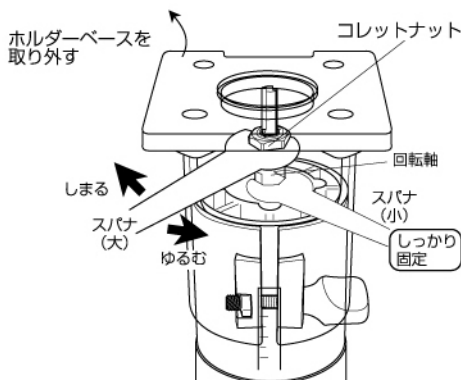
本製品について

使用前の準備

ビットの取り付け

- ①本体についているホルダーベースを取り外してください。
- ②回転軸をスパナ(小)で固定し、コレットナットをスパナ(大)でまわしてゆるめてください。
- ③ビットを奥まで差し込み、しっかりコレットナットを締めてください。

※ゆるいと切削中にビットが下がって切削深さが乱れ、ビットの損傷の原因となります。



ビットの取り外し

ビットの取り付けの逆の手順で取り外してください。

※ビットを取り外した後、コレットナットを締めすぎないでください。
内部のコレットチャックの損傷の原因となります。

使用前の準備(続き)

切り込み深さ調整(ホルダーベースの上下)

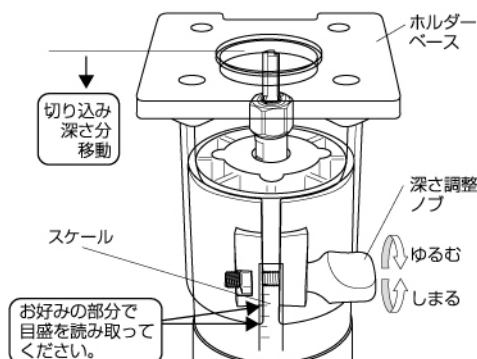
⚠ 注意

- 深い溝の切削は一度で行わず、2・3回に分けて加工してください。
- 一度の切削では深さを 3mm 以下にしてください。切削が深すぎると操作が困難になったり、モーター故障やビット破損の原因になります。
- ビット形状より深い溝を切削する場合はゆっくり切りすすめてください。
- 深さ調整ノブはしっかり締め付けて固定してください。ゆるいと本体がすれ落ちて大変危険です。

ホルダーベースの調整ノブをゆるめてベースの下端とビットの先端の位置が同じになるように調整してください。

ベースの矢印が指している本体のスケールの位置を読み、切り込み深さ分移動してホルダーベースを固定してください。

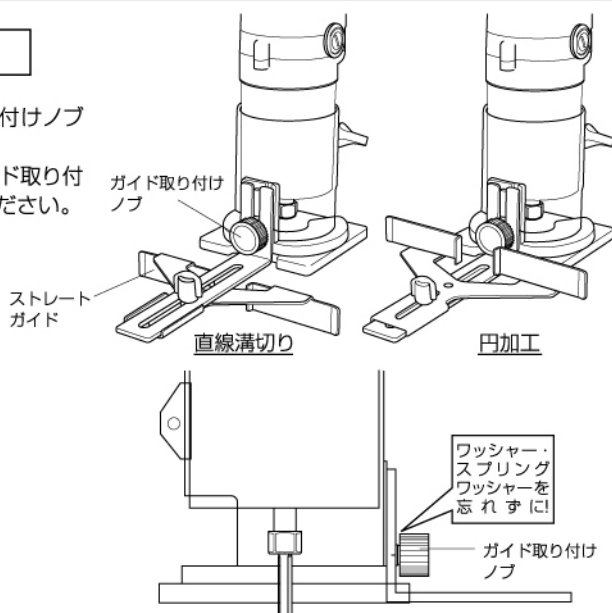
※スケールはあくまで目安です。精度を上げたいときは実測で調整してください。



各種ガイドの取り付け

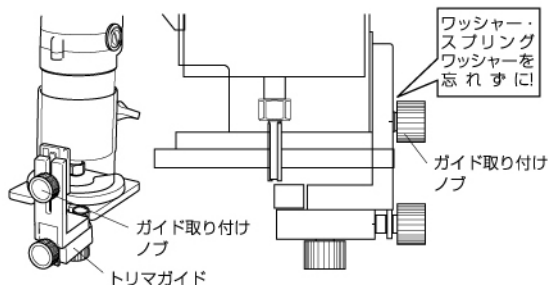
ストレートガイドの取り付け

- ① 本体ホルダーベースのガイド取り付けノブをゆるめてください。
- ② ストレートガイドを差し込み、ガイド取り付けノブをしっかり締めて固定してください。



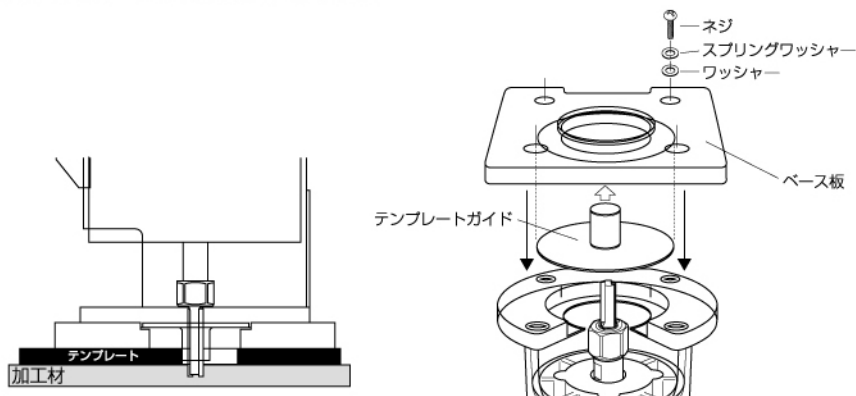
トリマガイドの取り付け

- ① 本体ホルダーベースのガイド取り付けノブをゆるめてください。
- ② トリマガイドを差し込み、ベースからの距離・ビットからの距離を調整してガイド取り付けノブをしっかりと締めて固定してください。



テンプレートガイドの取り付け

- ① 4つの取り付けネジを外し、ホルダーベースのベース板を取り外してください。
 - ② テンプレートガイドを挟み、ベース板を4つの取り付けネジでしっかり固定してください。
- ※ 6mm 刃ストレートビット以外は使用しないでください。
 ※ 本品にはテンプレートは付属しておりません。



使い方

操作方法

警告

- 本製品は刃物を高速で駆動させる電動工具です。使用するときには細心の注意を払い、作業する環境を整え（作業の邪魔になる物は移動または取り除いてください。）、作業者は体調を考慮し、（作業に疲れたときは休憩をし、体調の優れないときは作業を控えてください。）、本体・付属品などの点検を十分にし、（本体の調子が悪いときや異常がある場合は、使用しないでください。）作業に適した服装で行ってください。
- ビットの取り付け・取り外しのときは必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。不意な始動により事故の原因となります。
- 切削時には切りクズが飛散します。必ず保護メガネを直用してください。
- 粉じんが多く発生する作業では保護マスクを着用してください。
- 軍手など巻き込まれる恐れがある素材の手袋は着用しないでください。
- 加工物は安定した台に置き、クランプや万力などでしっかりと固定してください。
- ホルダーベースを加工物から浮かして使用したり、急激に本体をひねるような無理な切削はしないでください。
- 深い溝の切削は一度で行わず、2・3回に分けて加工してください。
- 一度の切削では深さを3mm以下にしてください。切削が深すぎると操作が困難になったり、モーター故障やビット破損の原因になります。

注意

- 傾斜のない平坦な場所で作業してください。不安定な場所で作業をするとケガ・事故の原因となります。
- 指定以外の用途に使用しないでください。ケガ・故障の原因となります。

注

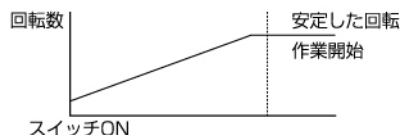
- 本製品は家庭用として設計されています。建築作業など精度が必要な作業には使用しないでください。
- 使用する前に、ビットを固定しているコレットナットが締まっているか確認してください。

切削方法

本製品は安全のためスタート時の反動を小さく抑えるように制御しております。

回転が安定してから作業を開始してください。

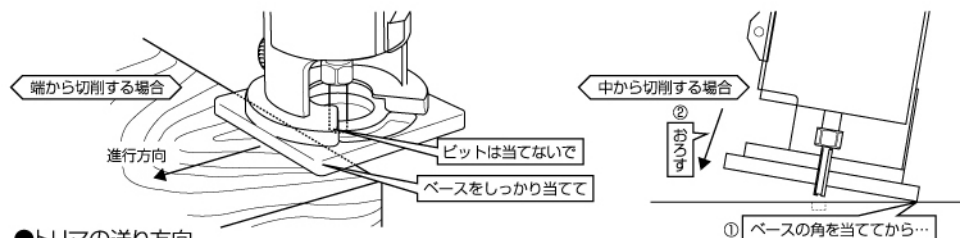
※加工物にビットが触れない位置でスイッチを入れてください。ビットを当てた状態でスイッチを入れると本体・加工物がはね返り大変危険です。



作業手順



切削始めはビットを加工物に当てず、しっかりホルダーベースを当ててから進めてください。



●トリマの送り方向

切削したい加工物を左、ビット(本体)を右にして、前方に切りすすめてください。

ビットの回転方向は上から見て時計回りに回転します。

送り方向を逆にするともビットの反発を受け、思わぬ方向に切りすすんだり切削面が粗くなります。

⚠ 警告

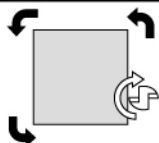
- 送る速度は無理に押し込んだり速くしたりしないでください。本体・ビットの損傷の原因となります。また、遅すぎると切削面が焼きつくことがあります。

注

- はじめに不要な木材を用い、試験作業を行ってから適切な送り速度をつかんでください。
- 加工物はしっかり固定してください。
- 木材の種類や木目の向きなどにより切削ギワがささくれたり仕上がりが粗い場合があります。切削後ヤスリなどで仕上げてください。
- 切り残しが小さい・狭い場合、その部分が崩れはがれることがあります。

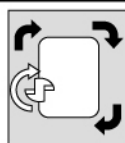
外周を切削する場合

本体を反時計回りに送ってください。



内周を切削する場合

本体を時計回りに送ってください。



使い方(続き)

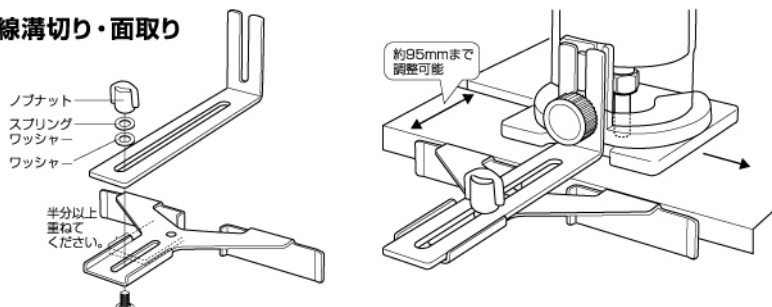
各種ガイドの使用

●ストレートガイド(用途：直線溝切り・面取り・円加工)

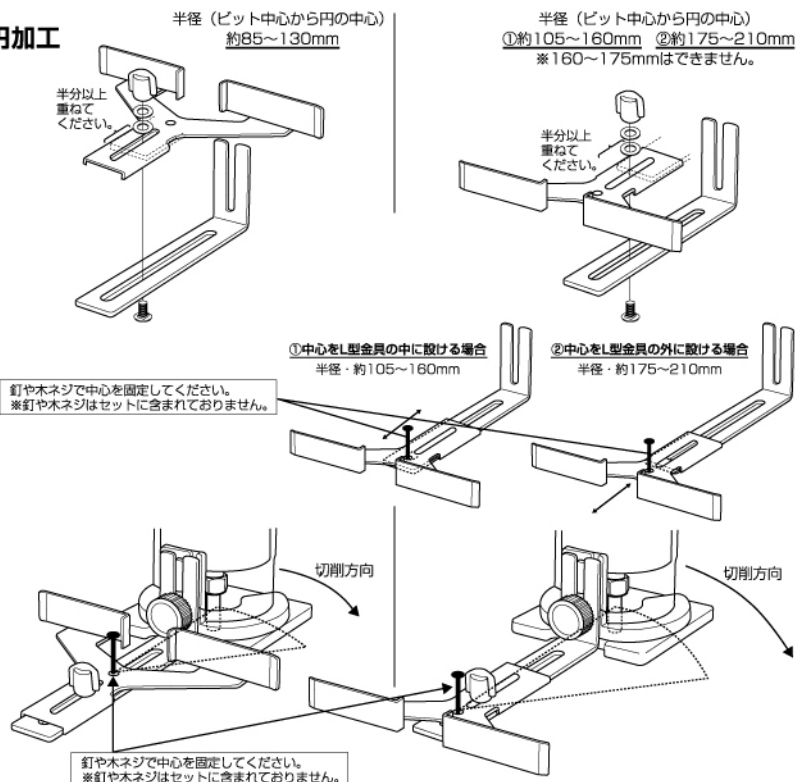


- 組み立てはゆるまないよう適切に行ってください。
- ワッシャー・スプリングワッシャーを必ず付けてください。

用途：直線溝切り・面取り



用途：円加工

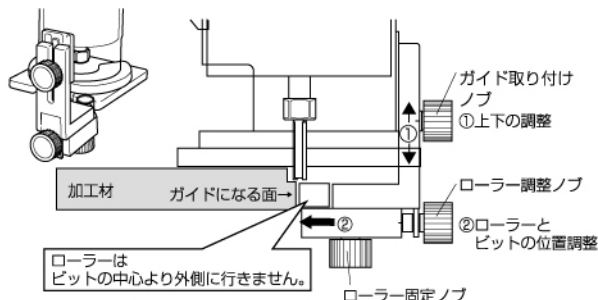


●トリマガイド(用途：化粧版・ベニヤ張りのトリミング、面取り加工)

注

- しっかりノブで固定してください。
- ローラーがビットに触れないようにしてください。

①ガイド取り付けノブで上下を、②ローラー調整ノブでローラーとビットの位置を調整し、トリマガイドのローラー部分を加工物の側面に沿わせて切りすすめてください。



●テンプレートガイド(用途：テンプレート・型板・ならい板を使い同じ形状のものを繰り返し加工するときに使用する)

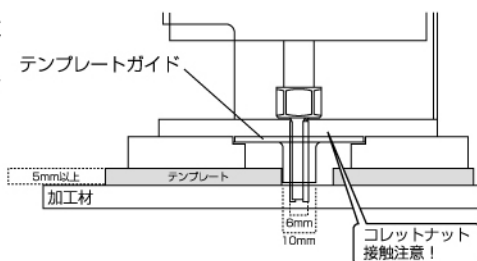
注

- 6mm刃ストレートビット以外は使用しないでください。
- テンプレートは加工物にしっかり固定してください。
- テンプレートは付属しておりません。

5mm以上の厚みのテンプレートを加工物の上にしっかりと固定してください。

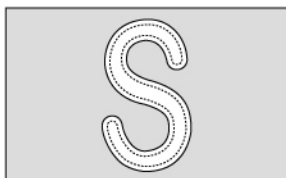
設置したテンプレートの溝にテンプレートガイドをあて、溝に沿うように切りすすめてください。

- ・テンプレートの厚みは5mm以上必要です。
 - ・テンプレートガイドの外径は10mmです。
 - ・ストレートビットの外径は6mmです。
- (切削はテンプレートから2mmの差)



テンプレート内周を切削する場合は
テンプレートより内側2mmを切削します。

テンプレート外周を切削する場合は
テンプレートより外側2mmを切削します。



----- 切削線

■ テンプレート

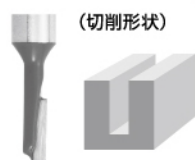
使い方(続き)

各種ビットの使用

⚠ 注意

- 本製品に市販のビットを取り付けるときは、トリマ用 6mm 軸ビットをお買い求めください。
- 加工物・切削条件に適したビットを使用してください。

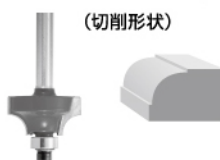
ストレートビット



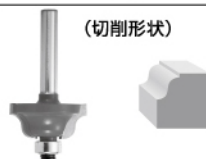
ボーズ面ビット



ギンナン面ビット



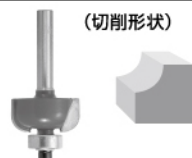
ヒョータン面ビット



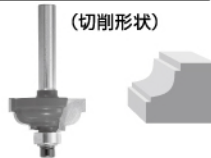
ギンサジ面ビット



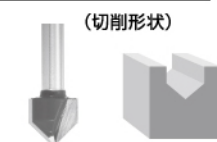
サジ面ビット



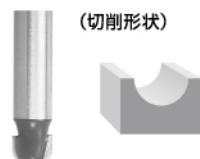
段付サジ面ビット



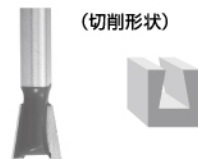
V 溝ビット 90°



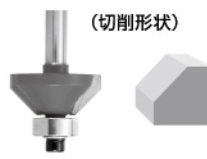
U 溝ビット



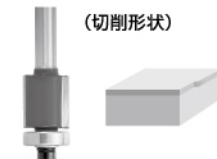
アリ錐ビット



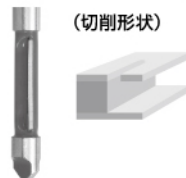
面取ビット 45°



目地払いビット



フラッシュビット



⚠ 警告

- お手入れのときは必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、作業直後は熱くなっていることがあります。冷えるまで直接手肌に触れないようにしてください。
- 故障・異常時はただちにスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、本製品の使用を中止してお買い上げの販売店にお申し付けください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。

⚠ 注意

- ビットにヒビ・割れ・チップの欠けなど異常がないか点検し、切れ味の悪くなったもの、異常のあるものは使用しないでください。ビットは消耗品です。
- ビット(トリマ用)は刃物です。お手入れをこまめにし、よく切れる状態に保ってください。

お手入れと保管方法

点 検

●ホルダーベース

ホルダーベースが可動・固定することを確認してください。不都合がある場合はお買い上げの販売店に修理をお申し付けください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。

●カーボンブラシ

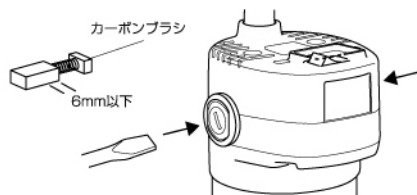
スイッチを入れても作動しない・回転しない場合、カーボンブラシが磨耗限度を超えている場合があります。カーボンブラシは消耗品です。使用後に点検をして 6mm 以下に磨り減っている場合は新品に取り替えてください。

※2 個で 1 組になっています。必ず 2 個同時に交換してください。

モーター部のカーボンブラシ押さえを⊖ドライバーで取り外してください。カーボンブラシを取り外し、長さが 6mm 以下に磨耗していたら交換してください。

※交換は必ず両側同時に行ってください。

交換用カーボンブラシにつきましては、お買い上げの販売店にお申し付けください。ご依頼の際は、「電動トリマ TR-100 用カーボンブラシ」とお伝えください。



●各部取付ネジ

各部取付ネジなどのゆるみがないか確認してください。もし、ゆるんでいるネジがありましたらしっかりと締めなおしてください。

お手入れ(続き)

清 掃

油やグリースが付着した製品は保持しづらく危険です。製品が汚れた時は柔らかい布で水拭きしてください。

汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分を残さないよう拭き取ってください。

ワックス、アルコール類、シンナー、ベンジンなどのご使用は製品の破損や故障の原因となります。

コレットチャックや回転軸に切りクズ、砂、切削粉などのゴミが入らないよう注意してください。入った場合はゴミを取り除いてください。また、定期的に清掃してください。

保 管

使用しないときは直射日光のあたらない・風通しのよい・乾燥した・お子様の手の届かない安全な所、またはカギのかかる所にきちんと保管してください。

MEMO

保証書

販売店名・お買い上げ年月日を証明できる物(販売証明書やレシートなど)が添付されていない場合、本書は無効となり、保証期間内であっても有料修理となります。必ずご確認ください。

- 保証期間内において取扱説明書などの注意書に従い、正常な使用・保管状態で故障した場合、本書により無償で修理致します。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、商品と本書に販売証明を付けた物をご持参のうえ、お買い上げの販売店にご依頼ください。

品名	EM 電動トリマ			お買い上げ日	年 月 日
型式	TR-100	JAN コード	4907052 373426	保証期間	お買い上げ日より 6ヶ月
販売店	販売証明書や レシートなどを 添付してください。				

保証規定

1. 本書はお買い上げ商品にのみ適用されますので、一切の工事費用などは適用外となります。
2. 保証期間内でも次の場合は有料となります。
 - 使用上の誤りおよび不当な修理・改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
 - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災・異常電圧による故障および損傷。
 - 家庭用以外(例:業務用の長時間使用、車輛・船舶への搭載など)に使用された場合の故障および損傷。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書に販売店名・お買い上げ年月日を証明できる物が添付されていない場合、あるいは字を書き替えられた場合、個人販売など販売店が不明な場合。
3. 本書は付属品・消耗品には適用されません。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
5. 本書は最初の購入にのみ適用され、以降の転売・譲渡には適用されません。
6. この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
7. 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。
 - 修理可能な場合は、お客様のご希望により有料で修理させていただきます。

発売元



株式会社 高儀

製品性能・品質・取り扱いに
関するお問い合わせは…

株式会社 高儀
お客様相談窓口

TEL 0258-66-1233

受付時間 AM9:00~PM5:00 (土日祭日および弊社の日を除く)

修理(見積り含む)および別売品などの購入は、お買い上げの販売店にご依頼ください。上記相談窓口では直接対応はできません。あらかじめご了承ください。

■お客様相談窓口における個人情報の取り扱い

弊社は、お客様へのサービス提供のため、収集目的を通知したうえで必要な範囲の個人情報や相談内容を収集させていただき、その記録を残すことがあります。個人情報を適切に管理し、修理業務などのサービスを行うために必要な範囲内で開示する場合や、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。